

オーガナイザー

医療情報部 西川彰則

教員名

第一内科 石橋達也

地域医療支援センター 蒸野寿紀

I 授業の目的

医療分野にも情報科学分野の応用が進んでおり、医療者として発展し続ける情報社会を理解し、人工知能や情報科学技術を活用し、医学研究や医療を実践するための基本を理解する。

II 到達目標

1. 情報科学技術を医療に活用することの重要性と社会的意義を理解する。
2. 情報科学技術の利用に伴う規制について理解する。
3. 電子カルテの仕組みについて理解する。
4. 電子カルテの利用における個人情報の取り扱いについて理解する。
5. 医療情報連携システムとPHRの利活用について理解する。
6. インターネット、SNSの利用において医療者として相応しい情報発信の在り方を理解し、実践できる
7. 人工知能の医療における活用例を通して、人工知能についての理解を深める。
8. 情報科学技術を利用したウェアラブルデバイスの仕組みを理解する。
9. 遠隔医療のもとになる情報科学技術と診療への有効性について説明できる。
10. 情報科学技術を利用する上での倫理的課題について理解する。

III 教育内容

講義項目と担当者

本年度の講師については、情報科学技術を用いて医療を実践している医師に具体例を示しながら、情報科学技術の医療への利活用について講義を依頼している。

IV 学習および教育方法

教官による講義および実際の医療デバイスなどに触れる機会を提供する。

V 評価の方法

授業でのミニレポート(40%)、期末試験(60%)

評価の基準は大学の基準とする。

VI 推薦する図書

講義の中で適宜紹介する。

VII オフィスアワー

医療情報部 金曜日 17:00～18:00

【連絡方法】医療情報部

【実施場所】病院棟3階 医療情報部

